

研究課題名

頭頸部がんシスプラチンを含む化学療法における腎機能評価の後方視的検討に関する調査の情報公開

1. 研究の対象

2011年10月1日から2016年9月30日に、頭頸部癌に対して当院でシスプラチンを用いた化学療法を行った方

2. 研究目的・方法

頭頸部がん治療のキードラッグであるシスプラチンは、重篤な副作用として腎障害が発現することが知られており、クレアチニンクリアランス（Ccr）などを用いて腎機能进行评估し、その適応を検討する必要があります。「がん薬物療法時の腎障害診療ガイドライン 2016」において、Ccrを用いた腎機能評価では、海外との測定法の違いにより、実測のクレアチニン値（Cre）に0.2を加えた補正Cre値を用いることが推奨されています。そこで今回の研究では、頭頸部がんCDDP療法において、Ccr値の補正の有無によりCDDPの副作用発現頻度に相関性があるかを比較検討します。

2011年10月1日から2016年9月30日に、当院でシスプラチンを用いた化学療法を行った頭頸部がんの方を対象とし、治療前後での腎機能や発現した副作用（好中球減少症、電解質異常等）について、電子カルテを用いて過去の情報を調査します。研究のために検査を追加するなど、患者さんの負担になるようなことは行いません。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

診療情報：年齢、体重、腎機能、治療回数、副作用（腎機能障害、好中球減少症、電解質異常、悪心嘔吐等）の発現状況 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

しかしながら解析終了後または学会・論文での発表後には、データを削除できないことがあります。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学医学部附属病院 薬剤部 石澤歩実

住所 名古屋市昭和区鶴舞町 65

電話 052-741-2111 (内戦 5333)

研究責任者：

研究責任者：名古屋大学医学部附属病院薬剤部 山田清文